

令和6年度鳥取県学校農業クラブ連盟リーダー研修会

6月12日(水)～13日(木)の2日間、ヤマタ鳥取砂丘ステーションにて、令和6年度鳥取県農業クラブ連盟リーダー研修会が行われました。今回の研修会は倉吉農業高校から5名、智頭農林高校から8名、鳥取湖陵高校から8名、合計21名の参加者となりました。

開会式の後、レクリエーションが行われました。初対面で緊張していた生徒達もレクリエーションで打ち解けあい、会場は笑い声や笑顔に包まれました。

〔レクリエーションでアイスブレイク〕



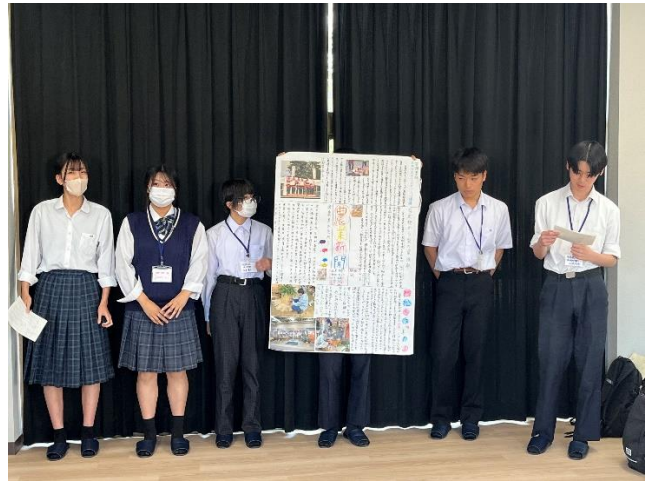
レクリエーションの後簡単な昼食を済ませ、3班に分かれて農業新聞作成をしました。

〔学校ごとに取材した内容を記事にまとめる生徒達〕

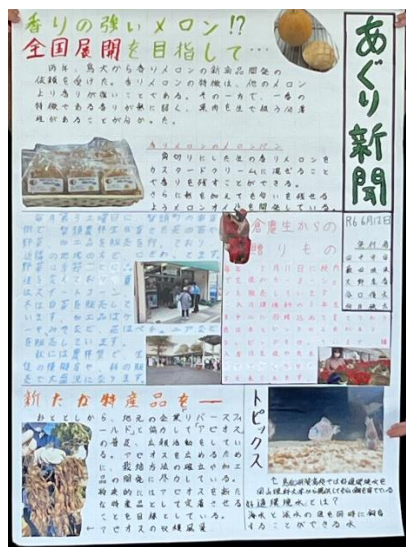


〔真剣にレイアウトを考える生徒達〕

〔発表をする生徒達〕



〔3班それぞれが魅力的な新聞を作りました〕



新聞作成の後は、楽しみにしていた夕食のバーベキューです。炭になかなか火がつかず苦戦しましたが、楽しい夕食でした。夕食後は班に分かれて宿泊し、1日目の研修は終わりました。

2日目は、初めに各学校の紹介を行い、その後は分科会にて話し合いをしました。分科会のテーマは、農業クラブ全国大会、クラブ代表者会議にて話し合う内容となります。それぞれ3つの分科会に分かれ、農業に対する課題について各校で活発な意見交換が行われました。正解がない難しいテーマですが、1人1人が与えられた課題に対し真剣に向き合い話し合いをし、協力し合って1つのパネルにまとめあげる事ができました。有意義な時間になったと思います。指導助言の先生方本当にありがとうございます。3つの分科会のテーマは以下の通りです。

第1分科会テーマ：農業高校の魅力を発信する手段として年齢層が限られてしまうSNS

他に、より多くの人にSNS以外で情報発信するにはどのような手段をとるべきか

第2分科会テーマ：現在行っている学習やプロジェクト活動等が、地域の課題解決やSD

Gsにつながるためには、どのような行動をしていくべきか。

第3分科会テーマ：スマート農業や農業経済などの知識を用いて、若い世代に興味をもっ

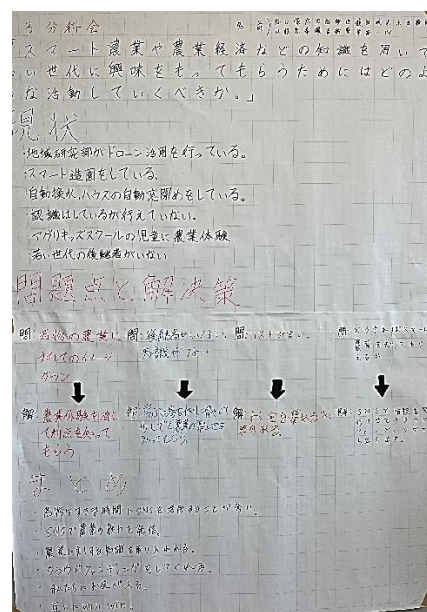
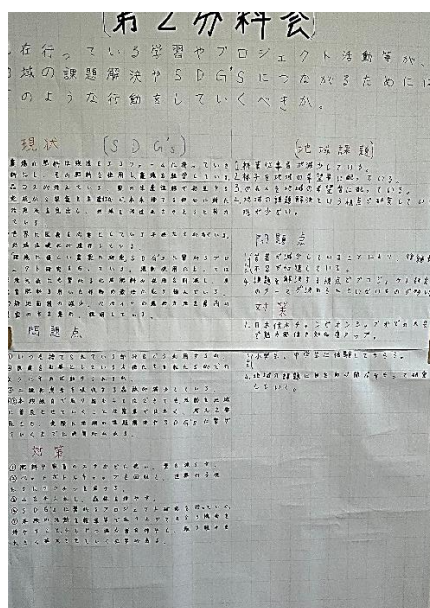
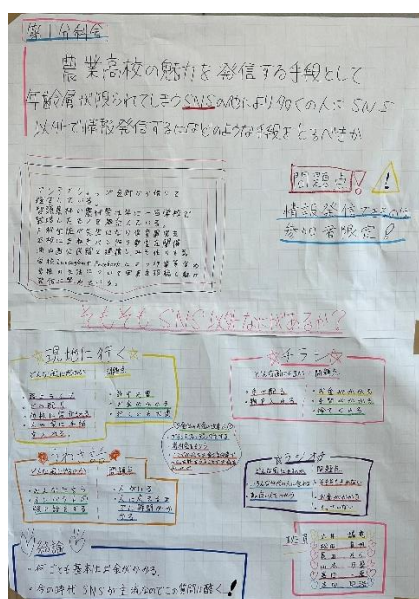
てもらうためにはどのような活動をしていくべきか。

〔分科会での話し合い〕

〔分科会の発表〕



〔各分科会のまとめ〕



リーダー研修会全体を通して、生徒達は他校との交流ができいろいろな人と話ができ楽しい体験ができて、本当に良かったと思いました。農業クラブはクラブ員との交流や体験を通じて科学性・社会性・指導性が高まり、クラブ員一人一人の成長へとつながります。その成果や意

義を実感できる活動を行ってこそ、本当の価値があるのだと実感しました。これからも各校同
士交流を深め、楽しく活発な活動を行っていきましょう!!